

ブタッコリ～推進委員会 会長 斉藤隆訓氏 インタビュー

趣味紹介「趣味といえるかな？」

高座渋谷の歴史 (渋谷庄司重国)について ～大和市～

総合仕出し料理 くれよん料理お届けセンター

旅行記 函館の旅から

表紙写真 綾瀬市の郷土愛のシンボル「ブタッコリ」

TKC会員 <http://www.zei-chuo.com>

税理士法人 中央事務所

大和市大和南1-12-10 TEL 046-261-5888

ゆったりと満ち足りたひとときを・・・
皆様を最高のおもてなしでお迎えいたします。

ご宴会 ご会食
ご宿泊 ご婚礼

お得な最新情報掲載中
Facebookでいいね!してください。 [twitter](#) @HOEbina

オークラフロンティアホテル海老名
Tel.046-235-4411(代) <http://www.okura-ebina.co.jp>

出遣いを大切にします お気軽に相談下さい。

土地 建物 賃貸 アパート マンション

有限会社 大岳地所

〒243-0405 海老名市国分南4-12-2
TEL.046(234)9321 FAX.046(234)9566
<http://www.ootakejisyo.co.jp/>

ゆっくりとお別れのできる 一日一家族の葬儀式場

家族想いの
大和式礼

ご自宅でのご安置にお困りの方
当館霊安室でお預かりできます。

<http://www.sikirei.com/>

大和斎場でのご葬儀もご用命ください。

大和式礼 ☎ 0120-143-011 年中無休 24時間受付
大和市大和東 2-9-13 相鉄線・小田急江ノ島線「大和」駅北口より徒歩約6分

●決算・申告 ●記帳代行 ●経営助言
～お気軽にご相談下さい～

あじき
安喰税理士事務所

〒242-0013
大和市深見台3-6-3 パールハイツ深見201号室
TEL 046(260)2311 FAX 046(263)9408
<http://www.ajiki-zei.jp>

トヤマは「モノづくり」を通して、
「世界平和の為に科学技術発展」に貢献して参ります。

サイエンスをかたちにするテクノロジー
TOYAMA

株式会社 ト ヤ マ
〒252-0008 座間市ひばりが丘4丁目13番16号
TEL.046-253-1411(代) FAX.046-253-1412
E-mail. salesdept@toyama-jp.com
URL. <http://www.toyama-jp.com>

BSI JAB BSI JAB
QJ01858/1S09001 EJ01859/1S014001

やまと歴史散歩

大和市の郷土史をホームページにて紹介しています
大和に住んでいる方も、まだ来たことない方も、
「古くて新しい街・やまと」の魅力をぜひ感じてください
<http://members.jcom.home.ne.jp/kknagaya/>

相州高座郡下鶴間村公所「古木家文書 目録一」
販売中 定価2000円

〒242-0007 株式会社 永屋
大和市中央林間四丁目27番3号
TEL 046-293-5252

法人会のビジネスガード
Business Guard

会員企業をサポートするAIUのリスクソリューション
企業防衛・福利厚生目的に法人会のビジネスガードシリーズ

AIU保険会社 厚木支店

〒243-0018
神奈川県厚木市中町4-16-21
プロミティあつぎビル3階
TEL. 046-225-1272
FAX. 046-224-6696
(受付時間：午前9時から午後5時まで 土・日・祝日・年末年始を除く)

安全と安心は譲れない。

・セキュリティ機器/システムの販売
・機械警備/常駐警備
・ビル総合メンテナンス
・まごころセンター

株式会社 ネイチャ
NATURE

〒252-1104 綾瀬市大上1-7-38
TEL 0467-77-2222
FAX 0467-78-2857
E-mail:nature_info@e-nature.co.jp
<http://www.e-nature.co.jp>

電子機構部品製造

株式会社 政森製作所

本社 〒242 神奈川県大和市中央7-5-18
-0021 TEL 046(261)4941
FAX 046(264)2043

栃木工場 〒321 栃木県芳賀郡市貝町大字赤羽2918-1
-3426 TEL 0285(68)5451
FAX 0285(68)5455



めざします。企業の繁栄と社会への貢献

公益社団法人 大和法人会

人は人でしか磨かれぬ



齊藤隆訓さんは、綾瀬市で齋藤樹脂工業(株)を営む四十歳。駅も無い、飲食店も少ない、特別有名なモノも無い綾瀬市を「ゆるキャラ」を通してもっと多くの方に知ってほしいと四年前、「ブタッコリ」キャラクターを作り、二年前に「ブタッコリ推進委員会」を立ち上げた。

推進委員は、現在八名。地元を愛する有志で結成されている。「ブタッコリ」というネーミングは、地元の名産品が「高座豚」と「ブロッコリー」と知り、それらを掛け合わせ名づけたそう。

ブタッコリのデザイナーは推進委員の女性。「野菜と動物」「果物と動物」を掛け合わせるとはっきりとしたコンセプトのもと、次々と新しいキャラクターを生み出し、現在「野菜学校」に通うゆるキャラは、9つにもなる。

「コリ」と返ってきた。それ以外は、大好きな海に行くこと。最近、息子さん達のためにパトルボートというオーイルを使って楽しむサーフボードを購入したそう。今、一番大切にしたいことは「家族と過ごす時間」。会社を経営し、色々な団体にも所属しているため、忙しくて一緒に過ごす時間が少ないという。

(取材日・十月二日)



みんなのおかげで
少しずつブタッコリ〜も
人気が出てきたブコッ!
今後も応援
よろしくブコッ!!

ブタッコリ〜推進委員会

●TEL 090-2902-1357
●<http://www.butacolli.com/>

齋藤樹脂工業株式会社

●綾瀬市吉岡507-3
●TEL 0467-76-4181
●<http://www.saitojushi.co.jp/>

趣味といえるかな?

さかのうえ とみこ
坂上 富子(海老名市在住)

幼い頃、日本舞踊(普通の踊り程度です)が大好きで、中学2年生頃まではお稽古を続けておりました。しかし、20歳頃からは社交ダンスに興味を持ち、特にラテン系が好きで夢中でレッスンをしたものです。その後は、仕事・結婚・子育て等々で自分の時間は作れず、しばらくの間は可愛い家庭的な奥さんとして頑張っていました。が、ふとした時に自分に趣味が無い事に気付く、ゴルフ・ダンス・絵画とあれこれやり、日舞は時々練習する程度でした。

ある日、座敷舞の踊りに巡り合いすっかり虜になってしまいました。今日では、月に何回かお稽古しています。今はとても楽しく、浅草木馬亭・新宿三井ビル広場そして町田市民ホール等で踊ることもあります。

私にとって、楽しく踊ること。そして、続けていきたいと思う事。それが踊りがあることで、今まで以上に日々の生活が楽しく、またいきいきとした気持ちで頑張っていくことができます。



高座渋谷の歴史 (渋谷庄司重国)について 大和市

「高座渋谷」という呼称は、昭和四年四月一日に小田急江ノ島線が開通し、高座郡渋谷村にできた駅と言うことで「高座渋谷駅」と名称された。渋谷村は明治二十二年四月一日、明治政府の市町村制に基づき長後村、高倉村、下和田村、上和田村、福田村の五ヶ村が行政地区になり、鎌倉時代にこの地を本拠地（居館）とした「渋谷庄司重国」から名をとり「渋谷村」と定めた。重国は、応保元年（一一六一年）には、渋谷の庄六十六郷を治めていたと治承四年（一一八〇年）から文永三年（一二六六年）まで幕府の事績をつづった吾妻鏡に記述されている。

重国は平治の乱（一一五九年）で平清盛と戦って敗れ、奥州藤原秀衡を頼っていく途中、近江源氏佐々木秀義と子息定綱・経高・盛綱・高綱の四人を渋谷の庄で平家全盛期に平然と庇護をした。二十年後の治承四年、源頼朝が平家追討の令旨を受けて佐々木秀義・定綱兄弟が伊豆の源頼朝と計画を練っていることを重国は知りながら平家方に情報



* 平治物語絵巻断簡(鎌倉時代) 大和文華館所蔵 ※転載禁止

を流さなかった。武家社会幕開けのキーパーソンである重国がもし情報を流していれば、伊豆の平家方の武将伊東祐親等により旗挙げ前に源頼朝は討ちとられ、中世武家社会の幕開けはもう少し遅れたと考えられる。

源頼朝伊豆の旗挙げは佐々木定綱四兄弟の活躍によって成功したが、重国は石橋山の合戦で平家方の総大将大庭景親と共に源頼朝・佐々木定綱四兄弟と戦いこれを破った。しかしその後、重国は、渋谷の館に逃げ帰ってきた佐々木定綱・盛綱・高綱・頼朝の異母弟醍醐禪師全成（牛若の兄今若）を館の目のつかない倉の中に案内し、ひそかに酒食を持ってもてなし匿った。大庭景親は重国の館を訪ね、平家に背いた佐々木一族の妻子を捕え差し出すよう命じたが、自分には佐々木氏の妻子を捕えることは出来ないといこれを拒絶した。このことがきっかけで、鎌倉幕府御家人の間で重国は情の厚い武将との美談として後々まで語り継がれた。

房総半島に逃れた源頼朝は大勢力と



重国屋敷跡と思われる藤沢市境

（大分県）まで遠征をした。源義経を匿った奥州藤原泰衡征伐には、重国の二男高重・三男時国が出陣して多くの手柄を立てたことから、現在でも宮城県大崎市三本木町鳴瀬川沿いには渋谷一族の方々が住んでいる。

文治五年（一一八九年）

十一月十七日、源頼朝は大庭（藤沢市）の鷹場からの帰りが夕方になり、信頼の厚い重国の館に一泊した。重国は美食を尽くした酒宴を開き、翌日、馬と鷺羽と桑の木で作った脇息を献上したと吾妻鏡に記述されている。源頼朝が一泊した重国の館は、高座渋谷駅と長後駅との中間の長後天満宮の界隈であると言われているが現在も場所は確定されて



長後天満宮現在

なつて鎌倉に凱旋入りし、平家方の武将を処罰したが、重国は佐々木定綱兄弟の口添えによって罪を問われることは無かった。木曾義仲追討で重国は源義経に従軍し宇治川を渡り、義経と共に御所で後白河法皇に謁見している。

また、平家追討では源頼朝に従軍し九州豊後



いない。

重国の長男渋谷太郎光重（吉岡太郎光重）は宝治の合戦（一二四八年）で北条氏側の武将として手柄を立て、論功賞として千葉氏が持っていた九州薩摩の川内川流域五ヶ郷を与えられた。東郷・祁答院・鶴田・入来院・高城に光重の子息五人を地頭職として派遣して領地を支配し、それぞれ任地名を名乗らせた。

渋谷一族は鎌倉時代から戦国時代までの約三百年間、



高座渋谷手作り甲冑隊の皆さん

以上雑駁ですが高座渋谷（渋谷庄司重国）の歴史をお話いたしました。

文責 大津 嘉久
協力 大和文華館

大和文華館《特別企画展》

『文学と美術の出会い』

～平安時代から江戸時代の物語絵～

平成25年11月22日(金)～12月26日(木)

10時～17時 月曜休館

TEL 0742(45)0544

http://www.kintetsu.jp/yamato/

* 印の作品は、本展に出陳されます。

ぶらり
グルメ
さんぽ!

座間市入谷 総合仕出し料理

くれよん料理お届けセンター

くれよん

平成二年創業の「くれよん料理お届けセンター」は、創業当時は「レストランくれよん」として開店。十三年前に仕出し料理専門店として生まれ変わった。「くれよん」という店名は、小さなお子様から年配の方まで親しみやすく覚えやすい名前にしようとご主人が「くれよん」にしたという。

「割烹の味」 「おふくろの味」

仕出し料理は和食中心。料亭で腕を磨いた料理長が作り出す和食膳は、どれも上品な味わいで口に入れた瞬間、和やかな気持ちになる。「仕出し」という枠を超え、もっとたくさんの方に美味しい料理を届けたいと「愛情弁当などし」をオープンさせた。



若い力

料理センターを支えるのは、料理長を中心に二十代から三十代の若い社員と元氣いっぱい主婦パートさん。この十一月には、社員でアイデアを出し合い、昼間は蕎麦やうどんの軽食、夜は仕事帰りに一人でも気軽に入れるような「一杯飲み屋」を新たにオープンさせるという。「美味しい物を気軽に食べられる」「くれよんスタイル」はもちろん崩さない。

おもてなしの心

冠婚葬祭料理やパーティー料理、会議やイベントのお弁当まで、大切な人との大切なひとときをその方々のゆかりある場所で過ごすためのお料理。「おもてなし」のお手伝い。それが仕出し料理の「役割」だという。

「地元への恩返し」その気持ちがすべての料理に盛り込まれている、そんな感覚をつける。

特別な日に頂く、特別な料理。大切な思い出の「ママ、くれよんの仕出し料理を囲んでみてはいかがでしょう。」



問い合わせ・予約
●くれよん料理お届けセンター
座間市入谷3-1704-2
TEL.0120-535180
9:00~17:00 年中無休
●なでしこ
座間市入谷5-1858-1
TEL.046-251-1487
〔営業時間〕11:00~20:00 土日定休
〔問合せ・予約〕9:00~17:00 年中無休
<http://www.creyon.co.jp/>



なでしこ人気メニューは「日替わり弁当」。和食だけでなく洋食・中華と日替わりのおかずをワンコインで楽しめるから毎日食べても飽きない。
「おふくろの味」で人気の惣菜メニューも充実。煮物・揚げ物・和え物が食べたい分だけ量って買えるのが便利で嬉しいところ。十月のリニューアルに合わせ健康に配慮した「野菜中心」の惣菜が新たに加わり賑やかさを増している。





函館の旅から

まだ夏の暑さが残る9月8日(日)の早朝、羽田空港に集った大和法人会座間支部の15名は、子どものように高揚する気分を胸に、空路函館へと飛び立ちました。大和法人会座間支部の函館研修の旅の始まりです。

学生時代に訪ねて以来約40年ぶりの函館。「上野発の夜行列車に乗り、早朝に青森駅に着いて、青函連絡船に乗って津軽海峡を渡る」、当時は歌の歌詞のような旅程で、その思い出に浸る間もなく函館空港に降り、最初に訪ねた立待岬に立つと、そこからの景色は津軽海峡を隔てた本州が指呼の間のようです。かつての海の道が、海底トンネルでつながれたことで歌の愁いは薄れてしまったようですが、それでも岬の海岸に咲くハマナスが私たちを迎え、心を癒してくれました。

幕末から明治期、日米通商の港として繁栄した函館は、過去と今をつなぐ時の大きな流れを感じる街です。戊辰の戦い



の舞台となった五稜郭は、いま緑豊かな公園で、街のシンボル五稜郭タワーの展望台からの眺望を楽しみ、歴史を記す展示に触れると、幕末の志士たちが楽土を建設する夢を追ったこの地に、その魂は深く眠りながら、どこか今も生きているかのよう。当時の欧風の築城技術を採用したとされる五稜郭の特徴的な五角形を展望台から見降ろすと、自然と一体になったシンメトリーが不思議な均衡を保ち、天空と繋がって、過去の歴史を生きた熱い魂をそのまま宿しているように感じます。



午後には訪れたトリスチヌス修道院の長い傾斜のアプローチを歩きながら、見上げる洋風の色鮮やかな建物と手入れの行き届いた庭園は見事。周囲の数キロ四方を里山の豊かな森と田園に囲まれています。アプローチには、聖ミカエルと聖テレ



ジアの像が私たちを迎え、両側には礼拝堂や生活のための工房が点在し調和を保っています。正面に立つ修道院は凜として、前庭にあるジャンヌダルクの胸像が祈りの場を守護するように立っていました。ここは、神とのひたむきな対話を求める数十名の修道女が、世俗との接触を断ち、祈りと労働、信仰と研鑽の日々を過ごしているところですが、多くの観光客を日々迎えてつ15年余りの年月を耐えてきた聖地として、厳格な結界を切り結んでいるかのようです。私たちは無邪気に名物のソフトクリームを頬張りながら、去り難い心の磁場と引力を感じました。それも修道の祈りの力によるのかも知れません。



者による図らない調和の共同作業の成果というべきかも知れません。2日目に訪ねた元町は、函館山の麓にある静かな丘で印象深い所です。旧北海道庁函館支庁庁舎のルネッサンス風の洋館や古いレンガ造りの建物が並ぶ公園からの路を歩くと、港から続く坂の上に立っていることが分かります。見下ろす函館港の眺めは素晴らしく、この地を多くの外国人が訪れ愛したのも頷けます。散策の途中、白と薄青の塔が深い青の空に映えているハリストス正教会に出会いました。40年ぶりの再会の懐かしさから敷地内の聖堂の中に進むと、建物の明るい外観とは異なり、そこはキリスト教の源流とされる正教会に相応しい静謐に包まれていました。ここにも信仰の長く静かな時間が流れています。

旅の最後は、バスに揺られて郊外の大沼公園へ。大沼公園は渡島半島の中央部に広がる、広大な自然公園。活火山である駒ヶ岳の特徴的な馬の背を正面に、山麓に点在する大沼、小沼、蕁菜(じゅんさい)沼の大沼三湖に代表される湖沼の地で、山と水の変化に富んだ景観が美しく北海道の自然の大きさを象徴する所です。ここもまた40年ぶりで、ひとり歩き訪ねたJR大沼公園駅の駅舎とその周辺はすっかり変わっていました。変わらないのは駒ヶ岳と大沼の自然であり、人間による人為の小ささを感じました。

こうして、歴史、景観、食、自然を堪能し、そして過去の記憶を辿る旅は、短くも充実した時間になりました。座間支部の研修と親睦の旅の一行は、各々満たされた想いを胸に、函館空港から帰途の空に飛び立ちました。

文 片野光庸
写真提供 大塚和光



一行はその後、旅の疲れを癒すため、湯の川温泉に向かい、湯と夕の宴を楽しみました。宴会後に、函館山の夜景を観るオブションアルツァーに参加。好天のこの日の、美のハイライトは、独特の地形と人々の暮らしが生み出す灯りのコラボレーションで、自然と人間の両



行事予定

●印は会員以外の方もご参加いただけます。

開催日時	会合名	会場
12月 2日(月) 13:30~	決算法人説明会	大和税務署 ●
3日(火) 13:30~	新設法人申告書作成説明会	大和税務署 ●
6日(金) 13:30~	新設法人説明会	大和税務署 ●
6日(金) 18:00~	チャリティー・ディナー・パーティー	オークラフロンティアホテル海老名
11日(水) 18:00~	社労士セミナー	大和市勤労福祉会館 ●
19日(木) 19:00~	これからどうなる携帯電話!?	オークラフロンティアホテル海老名 ●
1月 26日(日)	大和北支部日帰り旅行	山梨県・石和温泉
28日(火)	賀詞交歓会	オークラフロンティアホテル海老名

★ 会員増強月間実施中!! 9月1日~12月31日 ★

活動報告

9月3日(火) 女性部会税ミナール

今年度は「脳の若返り! 脳が元気になる方法」と題し、医学博士の米山公啓氏をお迎えし講演会を行いました。楽しい話や実際にあった患者さんとのエピソードなどを交えた“タメになる”講演会となりました。



10月13日(日) 海老名商工フェア

e-Tax普及推進活動の一環として商工フェアに参加しました。会場に訪れたたくさんの方に税金クイズとe-Taxに関するアンケートにお答えいただきました。



10月7日(月) 第2回税に関する絵はがきコンクール

第2回目となる今回は、昨年を上回る作品の応募がありました。厳正なる審査の結果、9点を入賞としました。入賞された方へは、小学校を通して賞状と副賞を贈呈しました。入賞作品は、大和税務署内と法人会HPに掲載しています。

※大和税務署作品展示期間 11月上旬~12月末迄展示予定



第2回
絵はがきコンクール
入賞作品HP公開中!!

情報募集

大和法人会広報委員会では皆さんからの情報を募集しております。趣味の話やおいしいお店の情報などお気軽にお寄せください。
〒242-0021 神奈川県大和市中央7-5-18 ☎046-260-0511 ☎046-260-0515



法人会HPにて最新情報公開中!! <http://www.yamato-hojinkai.or.jp>

法人会の経営者大型総合保障制度
広げよう
企業保障の
大きな傘を

法人会の「経営者大型総合保障制度」は昭和46年に発足し、会員のみならず共に歩んでまいりました。これからは会員のみならず、お守りしてまいります。

DAIDO 大同生命
湘南支社 厚木営業所/厚木市中町4-16-22
(丸通生命厚木ビル) TEL 046-224-8484

AIU 保険会社
厚木支店/神奈川県厚木市中町4-16-21
(アロミティあつぎビル3F) TEL 046-225-1272

法人会会員企業にお勤めの皆様には、お一人からでも
集団取扱の割安な保険料でご加入いただけます。

— 法人会 —

**生きるための
がん保険 Days**

青いダック

■引受保険会社(お問い合わせ先)

Afiac
アフラック(アメリカンファミリー生命保険会社)

町田支社
〒194-0021 町田市中町1-2-4 日新町ビル3F
法人会フリーダイヤル
☎0120-876-505



大和税務署からのお知らせ



平成26年4月1日から消費税率が引き上げられます。

「社会保障の安定財源の確保等を図る税制の抜本的な改革を行うための消費税法の一部を改正する等の法律」により、消費税法の一部が改正されました。主な改正内容は次のとおりです。

主な改正内容

1 消費税収入の使途が明確化されました。

⇒ 国分の消費税収入については、社会保障給付並びに少子化対策に要する経費(社会保障4経費)に充てるものとされ(社会保障目的税化)、地方消費税(引上げ分)及び消費税収入に係る地方交付税分については、社会保障4経費を含む社会保障施策に要する経費に充てるものとされています(社会保障財源化)。

2 消費税率を引き上げることとされました。

⇒ 次のとおり段階的に引上げが行われます。
・平成26年4月1日から 8%(消費税6.3% 地方消費税1.7%)
・平成27年10月1日から 10%(消費税7.8% 地方消費税2.2%)
※平成27年10月1日の引上げについては、経済状況等を総合的に勘案した上で、税率引上げの停止を含め所要の措置を講ずることとされています。

3 税率引上げに伴う経過措置が設けられました。

⇒ 適用開始日以後に行われる資産の譲渡等のうち一定のものについては、改正前の税率を適用することとする経過措置が講じられています。

消費税の円滑かつ適正な転嫁等への取組

消費税は、価格への転嫁を通じて最終的に消費者にご負担いただくことを予定している税です。消費税の円滑かつ適正な転嫁に支障が生じないよう、政府として、強力かつ実効性のある転嫁対策等を実施するため、「消費税の円滑かつ適正な転嫁の確保のための消費税の転嫁を阻害する行為の是正等に関する特別措置法」(平成25年10月1日施行「消費税転嫁対策特別措置法」)において、消費税の転嫁等に関する様々な施策を講じています。

消費税の価格転嫁対策の内容については、内閣府ホームページ「消費税価格転嫁等対策」をご覧ください。
URL: <http://www.cao.go.jp/tenkataisaku/index.html>

《消費税価格転嫁等総合相談センター》

転嫁・価格表示・乗値上げ等に関する政府共通の窓口として、「消費税価格転嫁等総合相談センター」が設置されました。同センターでは、①転嫁に関する問合せ、②広告・宣伝に関する問合せ、③消費税総額表示に関する問合せ、④乗値上げに関する問合せを受け付けています(税に関するご相談は、大和税務署(代表046-262-9411)へお願いします)。

ご相談は、専用ダイヤル又はHP上の専用フォームをご利用ください。

専用ダイヤル:0570-200-123

【受付時間】平日9:00~17:00(平成26年3月・4月は土曜日も受付)

URL: <http://www.tenkasoudan.go.jp> (24時間受付)



総額表示義務の特例

「消費税の円滑かつ適正な転嫁の確保のための消費税の転嫁を阻害する行為の是正等に関する特別措置法」により、総額表示義務の特例が設けられています。特例の内容は次のとおりです。

○ 総額表示義務の特例

平成25年10月1日から平成29年3月31日までの間、現に表示する価格が税込表示であると誤認されないための措置を講じている場合に限り、税込価格を表示することを要しないこととされています。

《特例を適用する場合の価格表示例》

〇〇〇円(税抜き)

〇〇〇円(税抜価格)

〇〇〇円(本体価格)

〇〇〇円+税

国税庁では、ホームページに、「消費税法改正のお知らせ(社会保障と税の一体改革関係)」の特集ページを設け、消費税法の改正内容等の広報・周知を行っています。

○ 国税庁ホームページ(URL)

<http://www.nta.go.jp/shiraberu/ippanjoho/pamph/shohi/kaisei/201304.htm>